

災害時における備蓄医薬品等の拡充及び協定の締結について

1 概要

災害時における慢性病疾患に対応できる医薬品等については、新たに区内の薬局等で、流通備蓄方式（ランニングストック方式）により配備し、中野区での備蓄医薬品等の拡充を図った。

また、備蓄医薬品等だけでは、災害発生時に不足する場合も想定されることから、医薬品の卸売販売業者から必要な医薬品等を直接購入できるようにするため、「災害時における医薬品等の調達業務に関する協定」を締結したので報告する。

2 内容

(1) 流通備蓄方式による備蓄医薬品の配備及び管理委託について

① 委託契約先

一般社団法人 中野区薬剤師会

② 契約確定日

平成27年7月30日

③ 配備及び管理方法

主に慢性病疾患に対応できる医薬品（発災から3日目までに必要な量、慢性病患者約1,000人分を1組とする）について、区内4か所の薬局等に各1組、計4組分の購入、配備、在庫管理を委託する。

④ 配備及び管理場所

(ア) 栄真堂薬局（中野区大和町三丁目44番2号）

(イ) オガワ薬局（中野区野方五丁目17番1号）

(ウ) くみあい保険薬局（中野区中央四丁目60番7号）

(エ) 中野区薬剤師会医薬品管理センター（中野区中野一丁目15番7号）

(2) 災害時における医薬品等の調達業務に関する協定の締結について

① 協定事業者

(ア) 東京都千代田区内神田一丁目12番1号

アルフレッサ株式会社 代表取締役社長 鹿目 広行

- (イ) 東京都中央区八重洲二丁目 7 番 1 5 号
株式会社メディセオ 取締役副社長東京支社長 嶋路 博昭
- (ウ) 東京都世田谷区代沢五丁目 2 番 1 号
東邦薬品株式会社 代表取締役社長 枝廣 弘巳
- (エ) 愛知県名古屋市中区東片端町 8 番地
株式会社スズケン 代表取締役社長 太田 裕史
- (オ) 新潟県新潟市西区流通センター 4 丁目 6 番地 2
株式会社マルタケ 代表取締役 田中 香枝子
- (カ) 宮城県仙台市青葉区大手町 1 番 1 号
株式会社バイタルネット 代表取締役社長 一條 武

② 協定締結日

平成 2 7 年 8 月 6 日

③ 主な協定内容

(ア) 医薬品等の範囲

中野区が供給を要請する医薬品等の範囲は次のとおりとし、協定事業者は、当該範囲内において供給可能な品目及び数量を供給するものとする。

医薬品、衛生材料、医療器具、その他、中野区が指定するもの

(イ) 医薬品等の搬送等

医薬品の搬送については、協定事業者が行うものとし、必要に応じて協定事業者は、中野区に対して搬送の協力を求めることができる。

(ウ) 医薬品等の価格

中野区が負担する医薬品等の価格は、災害発生時の直前における適正な価格とする。